[illegible]

一 監督官 陸軍大尉 袁藤興一
補助官 陸軍中尉 香椎真城
昭和十九年度第一次初年兵特業基本教育監督官ヲ命ス

二 助教第二中隊 陸軍伍長 古元英人
助手第三中隊 陸軍上等兵 小山高
昭和十九年度第一次初年兵剌叉手特業基本教育助教助手ヲ命ス

三 助教本部 陸軍技術軍曹 岡田晴男
助手第五中隊 陸軍上等兵 名久井良一
昭和十九年第一次初年兵火工手特業基本教育助教助手ヲ命ス

四 助教本部 陸軍技術軍曹 岡田晴男
助手同 陸軍上等兵 小川政造
昭和十九年度第一次初年兵鍛工手特業基本教育助教助手ヲ命ス

五 助教本部 陸軍技術軍曹 小柴正治
助手同 陸軍上等兵 小川政造
昭和十九年度第一次初年兵鞍工手特業基本教育助教助手ヲ命ス

依リテ一月十四日十四時迄ニ本部ニ集合シ教育主任將校ノ指示ヲ受クベシ

六
第一中隊 陸軍一等兵 臼井明
第二中隊 同 伊藤高行
第三中隊 同 山田岩次郎
第四中隊 同 永富清
第五中隊 同 船橋勉
機關銃中隊 同 松山遷次郎
歩兵砲中隊 同 森田

七
昭和十九年度第一次初年兵喇叭手修業者ヲ命ス
第一中隊 陸軍二等兵 上田兼廣
同 同 加藤巖
第二中隊 同 各務幸春
同 同 春田誠一
第三中隊 同 竹越宗一
同 同 臼井清
第四中隊 同 荻田清
同 同 江尻一男
第五中隊 同 中野春一
同 同 小坂政雪
機關銃中隊 同 赤坂榮吉
同 同 伊藤國三
歩兵砲中隊 同 古谷仁助

八
昭和十九年度第一次初年兵鍛工手修業者ヲ命ス
歩兵砲中隊 陸軍一等兵 中瀬幸晴

九
昭和十九年度第一次初年兵火工手修業者ヲ命ス
機關銃中隊 陸軍二等兵 西岡昇
昭和十九年度第一次初年兵鞍工手修業者ヲ命ス
歩兵砲中隊 同 二尾卯一
依テ一月十四日十四時迄ニ大隊本部ニ集合シ教育主任將校ノ指示ヲ受クベシ

ニアリ兵員補充ヤ歸還兵ノ出迎ヒナド、誠ニ深ヒモノデアル
再ビ諸士ト逢エル事ト思フ　思ヒヲ常ニ戰場ニ馳セテ常ニ見
護リ日夜武運長久ヲ祈ツテ居ル
新部隊長ノ下忠勤ヲ抜ンデヤレ
特ニ最近ノ行動ニ對シテハ安心シテ立テル　十月十日ノ空襲ニ際シテノ活躍振リ自信アル行動ハ島民モ喜ンデ居ル　又一昨日稲山嶺ニ於ケル彈丸爆發ノ際高元少尉以下三十二名ハ雨ト降ル彈片ノ下部隊荷物ヨリ一歩モ去ラズ他部隊ノ兵ハ皆退避シタニ拘ラズ頑張リ通シ又三輪大尉以下各隊ガ現場ニ急行シ警戒ニ彈薬ノ搬送ニ本當ニ砲彈爆烈ノ中敵ノ艦砲射撃ノ下テヤツタト変リナイ落付イタ態度デアル　又救護班ハ下ニ呻吟聲ヲ聞キ下ニ降リテ救助シ支那戰場ニ於ケルト同ジニ働キタル氣持デアル　實際上戰傷ニモナラズ死ンデモ戰死ニモナラント言フ取扱状況ヲ知リツヽ又ミ自己ノ任務ニ邁進シタ事ハ私モ安心シテ後任ノ部隊長ニ渡セル旅團長閣下ニモ話シ此ノ行動ニ就テハ
感謝シ安心シテ別レル事ガ出來ル
コレヲ以テ別レノ訓示トス

山本大佐

石九六會報第一〇號

會報

一月十三日　玉城國民學校　六日

一　蛭子隊（五三二五部隊）下士官以下ノ外出ハ飯塚部隊外出ニ關スル規定竝後方施設内規ニ基キ毎週日曜日及木曜日ニ實施スルモノトス
　尚後方施設ハ富里ニ設備シアルモノヲ利用スルモノトス

二　前田隊（石兵團病馬廠）將校二下士官一兵一〇ハ慶良原ニ宿營シ作業ヲ開始セリ

三　前田隊下士官以下ノ外出ハ飯塚部隊外出ニ關スル規定竝後方施設内規ニ基キ毎週水曜日ニ實施スルモノトス
　尚後方施設ハ富里ニ設備シアルモノヲ利用スルモノトス

四　橋本隊ハ一二八、五高地ト學校裏ト學校前間ヲ營内ト看做シ單獨兵ヲ無帯劍ニテ行動セシムルハ軍紀上不適當ナリ
　營内ハ宿舍ヲ中心トスル一區域トシ成ル可ク小範圍ニ規定スルヲ要ス

五　自今ラジオノ聴取ヲ禁ジラレタルヲ以テ各種受信機（個人用）ニツキ調査シ携行者アラバ一時取上ゲ處置セラレ度
　尚所有者ノ有無ヲ速ニ報告ノコト

六　空襲警報間ニ於ケル爆破作業中止ニ關シ再三注意シアルトコロナルモ未ダ徹底セズ　速ニ末梢部隊ニ至ル迄傳達徹底セラレ度
（石兵團會報一月九日）

宮崎联隊區

石九六日命第一ニ號

石第三五九六部隊日々命令

一月十三日一六ヵ
玉城國民學校

一、陸軍主計中尉　南　進

石者前渡金受領ノ爲明十五日即日歸隊ノ豫定ヲ以テ師團經理部ニ出張ヲ命ズ

二、免　陸軍一等兵　中野春一
免　同　小坂政雪
命　陸軍上等兵　宮脇清
命　陸軍一等兵　田中稲太郎

石頭書ノ通リ作業小隊勤務ヲ免命ズ

石九六會第一四二號

會報

十二月二十一日 一六ロロ
富名 腰

一、留守名簿調製要領ニ關シ指示スルヲ以テ各隊内務係ハ明二十二日十時迄ニ本部ニ集合シ副官ノ指示ヲ受クルモノトス

追テ本二十一日配布セル「留守名簿ヲ調査ニ就テ」ヲ研究ノ上持參ノコト

二、爾後伐木ニ關シ丸太切出シ當リテハ切取リ後ノ殘部（木株、枝葉等）ハ立木所有者ノ所有ニ歸スルモノトシ各隊ニ於築城偽裝、燃料等ニ充當セバ速カニ使途、品種、數量、所有者ヲ經理委員ニ通報スルモノトス

三、明後二十二日經理室ニ於テ十二月分俸給ヲ支給スルニツキ受領サレ度

石九六會第一四號

會報

一月十三日 一六ロロ
玉城國民學校

一、左ノ通リ徒役兵ヲ明十五日十六日ノ兩日ロ八ロロ迄ニ經理室前ニ差出シ武藤主計中尉ノ指示ヲ受ケシムルコト

左記

水崎隊 兵一名（左官ノ心得アルモノ）

伊藤隊 松田隊 兵各一名

服裝ハ徒手帶劍卷脚絆トシ屆食携行ノコト

二、富名腰營外酒保設置ノ爲松田隊、伊藤隊、水崎隊、橋本隊ヨリ兵各三名宛ヲ明後十六日ヨリ約一週間毎日ロ八、三ロ迄ニ伊藤隊ニ差出シ森曹長ノ指示ヲ受ケシムベシ

三、勞務者ノ賃金ハ毎月十日二十五日ノ二回支拂フニ付勞務者ヲ使用セル各隊ハ毎月五日二十日ヲ以テ締切リ其支拂資料ヲ毎月七日二十二日迄ニ經理室ヘ提出セラレ度

四、一月二十一日以後各隊ノ宿舍料、倉庫借上料等ノ支拂ハ毎月二十二日俸給ト共ニ各隊複分任官ニ交付スルニツキ毎月二十日締切ノ上各区長或ハ代表者ノ受領證ヲ持參ノ上經理室ニテ受領セラレ度

尚受領證ノ形式調製資料別紙ノ如シ

五、左記番號ノ被甲所有シアル中隊ハ明十五日午前中ニ経理室ニテ打合セラレ度

左記

(ハ)一五四九一五　(ニ)一九四四二　(ホ)二四九九四　(ト)六六六六三

六、ヒマ栽培蒐集ニ關スル件（兵器關係）

一、自動車用潤滑油所要量ヲ現地ニ於テ充足スル目的ヲ以テヒマ栽培蒐集ヲ命セラレ左ノ如ク種子ヲ配布スルニ付キ各隊ハ之カ目的ヲ一兵ニ到ル迄徹底セシムルト共ニ早急ニ播種ヲ實施シ成果向上ヲ期セラレ度

種子配布計畫

区分	本部	第一中隊	第二中隊	第三中隊	第四中隊	第五中隊	MG中隊	A中隊	通信隊	作業小隊
ヒマ種子	十合五	二、七	二、七	二、七	二、七	二、七	二、〇	二、〇	一、五	一、五

二、右栽培地ハ陣地、軍需品建物ノ偽装ノタメ畑以外陣地建物石垣側壁集積物ノ偽装畦道原野等ヲ選定スルモノトシ石十五兵第六一號ニ依ル「ヒマ栽培上ノ参考」ヲ熟讀ノ上實施ノコト

一月十五日	晴　月曜　於五城國民學校
陣地構築　一	大隊ハ前日ニ引續キ築城作業ヲ實施ス
情報　二	台湾来襲敵機ニ敵機動部隊ニ関シテハ別紙石十五情第九號ノ如シ
作戦命令　三	師団長検閲ニ際シシマヽ陣地附近陣地構築ヲ促進スヘク各隊ニ兵力差出ニ関シ別紙石十五作命第四號ヲ下達ス
日々命令　四	進級並ニ命課ニ関シ別紙石九六日命第一四號ヲ下達ス 戦闘號中隊　陸軍軍曹　前田能彦 経理室勤務ヲ命ス 第四中隊　陸軍軍曹　細川勲
會報　五	別紙石九六會第一二號ヲ下達ス 大隊本部勤務ヲ命ス
來隊　六	旅団長ハ隊下一二三〇來隊部隊長以下五名一九、〇〇歸還ス 兵器部長ハ本部兵器係ノ陣地集積状況視察ノ為一〇〇〇來隊シ視察後一四、〇〇歸還ス
勤務　七	本日ノ勤務員 日直将校　石田中尉 巡察将校　坂井少尉 同下士官　本田軍曹 衛兵　松田隊 対空監視哨　伊藤隊 対海監視哨　松島隊 日直下士官　前田軍曹
現員　八	本日ノ現員 人員　飯塚少佐以下九六名 馬匹　八

石十五情第九號

情報

一、昨十四日成都ヨリB29約五〇機台湾ニ来襲シ主トシテ飛行場ヲ攻撃セリ

二、本十五日台湾西海岸ニ空襲警報發令セラル九時現在台南ニ約二〇機台北以外ニ一二機来襲中ナリ

三、敵機動部隊ハ高雄南方約三〇粁ニ在ルモノヽ如シ四一三、〇七B24一機糸満上空ニ侵入セリ

一月十五日一三、〇
石第三五九六部隊

一、来ル二十二日師團長當隊ノ檢閲ヲ實施セラル
二、大隊ハ受檢ノ為「シマ」陣地附近陣地構築ヲ促進セントス
三、各中隊長(除第三中隊)並兵砲中隊、配屬部隊)ハ明十六日〇九〇〇迄ニ各々一分隊(下士官以下十名)ヲ志堅原ニ差出シ第三中隊長松島少尉ノ指揮ニ入ラシムベシ
服装ハ軍装ニシテ背嚢ヲ除キ器具(圓匙五、十字鍬五)ヲ携行スルモノトス
四、第三中隊長松島少尉ハ前項人員ヲ併セ指揮シ「シマ」陣地構築ヲ促進シタル後二十一日一七〇〇夫々原所屬ニ復歸セシムベシ
五、各隊長ハ自十六日至廿一日間「シマ」陣地ノ隣接陣地構築ヲ促進スベシ

大隊長 飯塚豊三郎

下達法 要旨口達後印刷交付
配布区分 各中隊 TLP BTAs 外山小隊(620 648 1417 参考)

石九六日命第一四號

石第三五九六部隊日々命令

一月十五日一六〇〇
王城國民學校

一、歩兵砲中隊　陸軍上等兵　高橋榮一

二、右者陸軍兵長ヲ命ス

第一中隊	陸軍一等兵	小島明
同	同	若山茂
同	同	加藤富夫
同	同	河村淺金
同	同	鹿島繁夫
第二中隊	同	加藤富夫
同	同	上屋安高
同	同	柴田寛
同	同	久保光照
同	同	大橋仲彌
同	同	大脇三郎
第三中隊	同	幸地勉
同	同	大野保男
同	同	戸嶋治一郎

同 同 大井政三
同 同 岩本貞夫
同 同 佐竹信次
同 同 川端末吉
第四中隊 同 天白哲生
同 同 橋本正一
同 同 上部太一郎
同 同 柴田英郎
同 同 道清平一
同 同 頻口正廣
同 同 永富清
第五中隊 同 小島保
同 同 徳谷鐵男
同 同 宮原芳市
同 同 平岩輝美
機關銃中隊 同 松山遷次郎
同 同 赤坂榮吉
同 同 西岡晃
同 同 根田宗郎
同 同 森田一

三 右者（步兵砲中隊）陸軍上等兵ヲ命ス

第一中隊 陸軍衛生一等兵 向井忠三
第二中隊 同 高木孝臣
第三中隊 同 近藤政弘
第四中隊 同 小林政吉
第五中隊 同 尾田正夫
步兵砲中隊 同 宮崎禮二

四 右者陸軍衛生上等兵ヲ命ス

機關銃中隊 陸軍軍曹 前田純彦

五 經理室勤務ヲ命ス

第四中隊 陸軍軍曹 細川勲

六 大隊本部勤務ヲ命ス

免第四中隊 陸軍曹長 吉田滋
命同 同 加藤通明

右頭書ノ通リ獨立步兵第十五大隊分任官陸軍主計中尉
南進取扱複分任官ヲ免命ス （一月一日附）